京城日報
月曜夕刊 本日朝夕刊共六頁

ビルマに重ねる戰果
櫻井、渡邊兩兵團先遣三部隊
榮の感狀上聞に達す

ビルマ作戰に偉功を樹て、さきに感狀上聞の光榮に輝いた櫻井、渡邊兩兵團の第一線部隊たる作間部隊、原田部隊および平井部隊に對しては、既に飯田ビルマ方面陸軍最高指揮官から感狀が授與されたが、今回長くもこれが上聞に達した旨、十三日陸軍省から發表された、作間部隊は櫻井兵團の第一線部隊としてイエナンギヤン占領後、同地に退路を求めて反撃し來つた英印軍、支那軍の聯合軍と敢闘五晝夜、これに殲滅的打撃を與へ、同じく櫻井兵團の先遣隊たる原田部隊はラングーン攻略に、北部ビルマ作戰に常に旺盛な機動力を發揮して戰果を重ね、また平井部隊は渡邊兵團の先遣隊として天險山徑を踏破バーモを奇襲占領、兵團主力の進路を開拓する等、いづれも劣らぬ武功拔群の部隊である【寫眞＝(上より) 作間、原田、平井各部隊長】

陸軍省發表（十月十三日午後四時） 緬甸作戰において武功拔群なりし作間部隊、同配屬部隊および原田部隊、同配屬部隊ならびに平井部隊、同配屬部隊に對しさきに同方面陸軍最高指揮官よりそれぞれ感狀を授與せられしが今般長くも上聞に達せられたり

感狀
作間部隊
同配屬部隊

右は櫻井兵團の第一線としてアランミョウ附近占領後イエナンギヤン攻略の命を受くるや企圖を秘匿しつゝ深く敵中に進入し四月十六日夜半敵を急襲してイエナンギヤンを占領せり

機甲兵團を骨幹とする優勢なる敵軍は唯一の退路を遮斷せられたる結果、同地附近に退路を求めて熾烈なる攻撃を興行し、更に支那軍を交ふる有力なる敵は北方より執拗なる攻撃を加へて我を挾撃せんと企圖せり、部隊は此の情勢に處し兵力寡少に拘らず烈々たる氣魄と必勝の信念とを以て優勢なる四周の敵に對し巧に兵力を機動し、攻撃に繼ぐに攻撃を以てし、肉薄敢闘五晝夜に亘り此間優勢なる敵機甲部隊に對し其の退路を完全に遮斷して之に殲滅的打撃を與へ、或は來援の支那軍を撃砕して偉大なる戰果を收めたり

斯くの如きは部隊長の鞏固なる意志と適切なる指揮の下、克く鐵石の團結を保持し勇猛果敢なる攻撃精神を發揮せる結果と謂ふべく其の武功は拔群なり

仍て茲に感狀を授與し之を全軍に布告す

昭和十七年六月十五日
緬甸方面陸軍最高指揮官　飯田祥二郎

感狀
原田部隊
同配屬部隊

右は二月上旬櫻井兵團の先遣隊としてパアーン附近に急進し、同地附近サルウイン河對岸を占領せる敵に對して隱密裡に渡河し背後より敵を包圍して之を殲滅し、引續き兵團の第一線として隨所に敵を撃破しつゝシツタン河畔に突進し敵唯一の退路たる橋梁を制扼して第十七印度師團に殲滅的打撃を與へ、次いで神速果敢なる機動に依り三月八日ラングーンを占領せり

轉じて北部ビルマに進攻を開始するや、シユエダウン附近に於て英軍機甲部隊の退路を遮斷し肉薄敢闘之を殲滅せしめ、一度軍の總追撃に移るや兵團の先遣隊としてマニワ附近に進出し該地附近に於て渡河せんとしつゝありし英印軍を急襲して之を殲滅し、更に來援せる敵を撃砕して退路を變換するの已むなきに至らしめ、更に艱難を冒し長驅チンドウイン河上流地區に殺到し隨所に敗敵を捕捉して其の死命を制せり

以上の如く長遠なる作戰間、終始至大なる機動力を發揮し見敵必滅の實を擧げ處々偉功を樹てたるは部隊長の旺盛なる企圖心と積極果敢なる指揮の下、將兵克く鐵石の團結を保持し難局に臨みて撓まず、愈よ攻撃精神を發揚せる結果と謂ふべく其の武功は拔群なり

仍て茲に感狀を授與し之を全軍に布告す

昭和十七年六月十五日
緬甸方面陸軍最高指揮官　飯田祥二郎

感狀
平井部隊
同配屬部隊

右は渡邊兵團のラシオ攻略に引續き兵團の先遣隊としてバーモに向ひ追撃すべき任務を受くるや、四月廿日ラシオを出發しセンウイ及びクツトカイ附近の天險に據れる新鋭の敵第二十九師に對し向れも放膽なる夜間機動に依り其の背後より突進を敢行して之に殲滅的打撃を與へ五月三日□□將に爆破せんとするナンカンの大吊橋を強行通過して之が破壞を未然に防止し且優勢なる對岸の英印軍を撃砕し更に百餘粁の山徑を突破して五月三日夜半バーモを奇襲占領せり

此間僅かに四日に過ぎずと雖も敵屢次の抵抗を撃破しつゝ行程三百數十粁に及び、克く兵團主力の進路を開拓し其の包圍作戰を容易ならしめたり

斯くの如きは部隊長以下の旺盛なる攻撃精神と神速且果敢なる行動に因るものにして其の武功は拔群なり

仍て茲に感狀を授與し之を全軍に布告す

昭和十七年六月十五日

三部隊長略歷

作間喬宜部隊長 山口縣吉敷郡秋穗村秋穗東本郷六、三五四の出身、陸士、戸山學校、東京外語を卒業後、支那駐屯部隊附となり後那覇市立商業學校服務、昭和三年濟南城攻撃戰鬪に參加、陸士勤務を經て昭和八年一月新聞班員後北支派遣部隊本部附へ轉出、南支派遣軍報道部長を經て昭和十六年部隊長となつた

原田棟部隊長 廣島縣安佐郡安村上安一、〇六四の出身、陸士卒、大正八年浦鹽警備、陸士副官、同教官、臺灣軍副官、參謀本部副官を經て關東軍司令部附、後再び陸士教官を勤務、昭和十五年部隊長となつた

平井卯輔部隊長 山口縣大島郡安下庄町西安下庄一、一四三の出身、陸士卒、大正九年間島事件に出動後、陸軍騎兵學校教官、豐橋陸軍教導學校學生隊長を經て部隊長となり現在に至つた

矢野眞氏ら參内
【東京電話】佛印、泰國間國境畫定委員會に活躍しこのほど任務を終へて歸朝した帝國委員矢野眞、同井上鑛、同竹内藤諸氏ほか三名は十三日午前十時宮中に參内、西一間において 天皇陛下に拜謁仰付けられ恐懼御前を退下した

新祭神一萬五千餘柱を合祀
御羽車本殿へ參進
今宵招魂の儀
靖國神社臨時大祭第一日

【東京電話】殉國の英靈一萬五千二十一柱を合祀する靖國神社秋季臨時大祭はいよ〳〵けふ十四日秋晴なる九段の神域に嚴粛壯重な祭事の幕をあくことゝなつた、この日晴れの社頭對面を外に控えて全國より參列の遺族は約三萬、午前八時よりこの日に限つて全遺族にのみ公開する神社外苑の事變展覽會を參觀し終る頃ともなれば、祭式はまづ淸祓ならびに本殿奉告祭祓所の儀から執り行はせられる、午後二時陸海軍係官、宮司以下祭委員長らよりそれ〳〵挨拶あり、祭委員長、合祀關係部隊、在京各部隊、管下學校代表、勅任官總代ら參着、遺族淸播の音も神嚴に、赤々と燃える篝に午後七時大神しく招魂式開始せられ諸員拜禮の神に御羽御□は開かれる、宮司□しく神殿御前に參進して祝詞奏上を終れば庭燎火はこの時一齊にして消され滿洲事變、支那事變、ノモンハン事變に盡忠の英魂と化した新祭神一萬五千廿一柱は御羽車に乘つて靜々と本殿へ參進する頽きつゝ合掌しつゝこれを拜む三萬遺族の感激はこの時最高潮に達し光榮にすゝり泣く聲がそここに聞えるのもこの一時である、宮司靈璽を奉安し終つて神域は再び壯嚴な庭燎に描き出され宮司の祝詞、大祭委員長以下諸員の拜禮を終ればこゝに招魂式は滯りなく終了する

十五日繰上閣議
【東京電話】政府は來る十六日が靖國神社臨時大祭に當るので當日の定例閣議を繰上げ十五日午前十時首相官邸に開催する

李前大使送別午餐會
【東京電話】東條首相は前駐日滿洲國大使李紹庚氏が外交部大臣として近く歸國するので十三日正午首相官邸に送別午餐會を催し李滿洲國大使を中心に懇談した

軍屬に論功行賞
平生、潮見、榎本三氏の光榮
きのふ親授式

【東京電話】畏き邊りでは支那事變生存者論功行賞として元陸軍省囑託平生釟三郎、海軍敎授榎本重治、海軍法務官潮見茂樹の三氏に對し敍勲の 御沙汰あらせられ、天皇陛下には十三日午後二時卅分宮中鳳凰間に出御、東條首相侍立のもとに親授式を行はせられた、軍屬に對し敍一等を敍賜せられ親授式を行はせられたのは今回がはじめてである

敍勲一等授旭日大綬章 元陸軍省囑託 從三位勲二等 平生釟三郎
（各通）海軍教授兼書記官 從四位勲二等 榎本重治
敍勲一等授瑞寶章 海軍法務官 正四位勲二等 潮見茂樹

新民會新綱領
近く制定發表の運び

【北京十三日同盟】華北一億民衆の實践組織たる新民會では大東亞戰爭勃發後の東亞の新情勢に即應し現在の新民會の綱領を變更し、華北建設にふさはしい清新潑剌たる新綱領を掲げるべく會首腦部間で愼重協議を續けてゐるが、このほど新綱領の成案を得たので近く新民會最高委員たる岡村北支軍最高指揮官、喜多興亞院連絡部長官および華北政務委員會委員長兼新民會々長王揖唐氏の間に持廻り審議を行ひ、來る廿二日開催される新民會中央委員會に諮り正式に承認を得た上、新綱領として制定發表することになつた

三國は基礎樞軸
日滿華興亞總會 奧村次長祝辭

【東京電話】日滿華興亞團體總會第一日目の席上における奧村情報局次長の祝辭要旨左のごとし

日本は只今國を擧げて大東亞戰爭の完遂に邁進しつゝある、われ〳〵の宿敵であり東亞の禍根である米英の勢力を覆滅芟除し亞細亞の理想にもとづく亞細亞の新秩序が完成するまではこの戰ひは戰ひ拔かなければならぬこの戰爭によつて米英東亞侵略の歷史が清算せられこの戰爭を契機として眞に希望と平和に滿ちた新しき亞細亞の歷史が始まるのである、われわれはこの米英的侵略勢力を東亞から驅逐し米英的功利主義思想を東亞人から清算し東亞本然の道義的精神を基調として亞細亞人による亞細亞の歷史を創造し展開するものである、それは正に亞細亞人自らによる亞細亞の歷史の創造であるのみならず世界の歷史世界の秩序が亞細亞的規範によつて更正し充實し力強く再出發すべき轉機である、大東亞戰爭はかくのごとくして歐洲における獨伊の敢闘と相俟つて世界史變革の征戰である、われ〳〵はこの米英擊滅の戰ひに積極的に參加協力することによつて米英侵略の據點を覆滅し米英思想による一切の汚辱を拂拭し何より亞細亞精神と東洋の理想を顯現しなければならぬ、また共に同じ盟を共にし、その運命を共にするならば、之によつてこそ亞細亞は一となりこのわれわれの失地の信念をそのまゝ實現し得ると確信するのである、同一の東亞の理想のもとに共同の戰ひを戰ひ拔くときにわれ〳〵の信賴と協力はいよ〳〵絕對的のものとなりその秋にこそ亞細亞は眞に一たり得るのである、われわれは今こそ米英の侵略的自由原則、すなはち歷史的傳統を無視し地理的環境を無視し深刻强靭なる血緣關係までもこれを無視して觀念的なる自由と平等を說き、しかも事實は彼らの侵略の自由と彼らの優越的地位を確保するに過ぎざるその思想謀略を完全に克服し清算しなければならぬ、亞細亞本然の理想に立脚して歷史はこれを紐帶とし、血緣はこれを紐帶とし、その特性とその能力に應じて共榮圈建設の世界史的任務を分擔することが現下絕對の要件である、惟ふに日滿華三國は大東亞共榮圈の基礎樞軸である、われわれは大東亞十億の民に各々その所を得しめさらに相携へて世界の維新戰に指導的役割を演ずべくその相互信賴と協力關係を飛躍的に强化致さねばならない

災害對策翼政會案成る
【東京電話】翼政會では過般の中國九州地方の風水害に對し臨時災害對策委員會を設置するとともに現地調査班を派遣し實情を調査せしめこれに基づき對策具體的對策を考究中のところ成案に達したので、十二日の政務調査會役員會に諮り仕上げを行ひ十三日正午の常任總務會、同午後一時半よりの總務會において正式決定した、よつて翼政會では明日陸、海、外、司、拓、商、農の各省を始め内閣および關係各省に提出したが、さらに十四日中に右關係各省に對し委員が出動して實情を陳述努々復舊、復興ならびに救護につき懇談することとなつた

翼政の窓口開始
【東京電話】翼政會では先に『民情上通機關に地方事情調査要綱』を決定、大東亞戰爭完遂のため擧國上國民生活に必要なる建設的民情を上通せしめると、もにこれを適切に處理しもつて戰時運營につき政府の施策に協力これを高率的に推進せしめる新政治活動方針と企畫を明かにしたが、これが運營の根幹たる委員を銓衡し十三日の常任總務會および同總務會に諮り正式決定發表した、しかし第一委員會は『民情』を『陳情の窓口』として受理するものであり、第二委員會はこれを敏速に處理し翼政の全機能をあげ適時適切に結論を纏め活動の目的を達成せんとするもので近く幹部と右委員との聯合會議を開き具體的運營方針の細目を決し輪番制を確立して實施に備へるはずである、廿日早々にはいよいよ開店する段取りである

英首相、國民を煽る
【ストツクホルム十二日同盟】ロンドン來電によれば、こゝ數日來駐英米大使ワイナントを帶同エディンバラに滯在中であつたチャーチルは十二日同地において現下の世界戰局につき一場の演說を試み國民の士氣の鼓舞に努めた、要旨左の通り

いまや戰爭は床氣ない時期に到達してをる、かゝる時期においては變らざる精神と靈魂が極めて高度に要求される、各人總てが全力を傾注し聰明と勇氣と彌を併せて發揮せねばならぬ、もちろんわれ〳〵の周邊にはなほ危險があるが、前途の光明これこそ余が諸君に贈るメッセージである

ノ號浮揚作業近く完了
【リスボン十三日同盟】ニューヨーク來電によれば、米國政府は拿捕され航空母艦に改裝中本年二月九日原因不明の火災により顚覆沈沒したもとフランス豪華船ノルマンディー號（八三四二三トン）浮揚作業は近く完了し、ラファイエツトと改名される豫定である、米當局はノルマンディー號火災の原因が今なほ不明で同船の顚覆は米朝野に非常な衝擊を與へた事實に鑑み右作業の現狀附近には嚴重な防禦を設けて一般市民の見物を禁止して警備隊及び警官隊を動員して物々しい警戒に當らしめてゐる

重慶、隴を得て蜀を望む
【關東十三日同盟】米英兩國政府は對重慶懷柔工作として治外法權を撤廢したが、隴を得て蜀を望む重慶當局はこれを契機として米英はこの際一切の對支不平等條約を廢棄すべきであると十二日政府代表者はユーピー記者に對し左の如く語つた

總ての對支不平等條約廢棄は國父孫文の遺志であるが、治外法權は中國における諸外國の特權の一つに過ぎない、不平等條約の結果中國は過去百年間その重壓に惱み眞に自由な獨立國家となるためこれらの桎梏を速かに除去することが主眼であつた、われらに眞に平等の地位を與へんとするならば兩國はさらに率先してかゝる一切の不平等條約を廢棄すべきである

生産力の擴充推進
既定計畫確保に萬全を期す

生産人の精神昂揚
增産技術を向上
明治節トして 一大國民運動展開

朝鮮に課せられた本年度重要物資生産擴充計畫の上半期實績は部門別による各種の差異を含みながらも、ほゞ計畫目標に到達し戰時下の半島生産力の底力を顯示したが、長期戰完勝の必須條件たる生産力の擴充は更に昂揚される必要がある、また上半期が氣候的に生産力昂揚に適してゐるのに反し冬季の下半期は例年減産の傾向にあるので、これら氣候的條件を精神力を以て克服するとゝもに、各部門に共通である資材、食糧、機械油不足等の隘路は勿論知られざる個別的隘路を可能なる限り調査克服し、長期戰力の完璧を期するため總督府では曩に戰時の機村振興運動と匹敵する生産力昂揚運動を朝鮮統理の重要施策として實施すべく具體案を練りつゝあつたが去る十二日第一會議室において開催された企畫委員會において『生産力擴充推進計畫實施要綱』を決定、來る十九日の企畫委員會に附議、具體案を決定すると同時に十一月三日の明治節をトし一齊に實行を展開することゝなつた

本運動の運動となるもので、精神部門は十一月三日を期し、田中政務總監より生産力昂揚を必要とする放送を皮切りに四日には重要工場鑛山の社長或は代表重役を集め總督、總監、朝鮮軍司令官、同參謀長より現段階における時局認識を徹底せしめる、同時に總督、總監、局部長、軍司令官、參謀長、海軍武官の首腦者が隨時擔當方面に出動士氣を鼓舞し重役の陣頭指揮を督勵することゝなつた、その他總力聯盟より明年の紀元の佳節をトし優良從業員、勞働者及び創意工夫の顯著なるものを表彰、また内地と同樣勞務者の健康勤勞章を制定するなどの諸計畫が進められてゐる、食糧增産、農道精神の昂揚、勞務訓練などの諸施策と關聯し全鮮に亘り津々浦々に大規模な運動を繰廣展開されることゝならう

生産力擴充推進運動實施計畫内容
實施要綱は長期戰完遂に半島が負荷する重要物資たる鐵鋼、石炭（無煙炭を含まず）輕金屬、非鐵金屬、石油その他代用品、ソーダ及び工業鹽、硫安、セメント、船舶、鐵道、車輛、電力、カーバイトの十三部門の重要工場、鑛山に對し軍、官、民よりなる調査員を派遣し
一、上半期實績生産額が目標に達せざるもの、主要原因及び減産の説明
二、諸事情より勘案せる下半期の生産見込
三、物資配給現況のうち改修正を要する點
四、十八年度生産見込
五、新設、擴張設備の完成見込を調査綜合研究の上生産力の昂揚に資すると共に、世間に知られざる新工夫、技術の發見、普及、獎勵及び技術の公開、交換を行ふ、以上を現狀に對する應急的療法とする一方長期戰に對處する生産從業者の精神力の再訓練を目指す二

目標達成へ邁進
鹽田企畫部長談

なほ右生産力擴充に關する國民運動展開に關し鹽田企畫部長は次の通り語る

鮮内の第一四半期における生産力擴充實績はフエロアロイ、銅亞鉛、パルプ、ルツペ、銑鐵、石炭、モリブデン、雲母、螢石などと計畫達成また計畫以上遂行してゐるものもあるが、これをもつて今年度の生産力擴充を樂觀するわけにはゆかぬ、大體十月から三月迄の下半期は冬季で生産力が低下するのを通例とするものである、生産力擴充の切實なこの秋資材難、輸送難、あらゆる苦難を克服しこの季節的低下を喰止め、あくまで目標の達成に邁進することゝもに物動計畫の實施に確實性を保持するのでなければならぬ、これが本運動の眼目である、今日の如き資材難の折から生産力の昂揚をはかることは國民の創意と旺盛なる精神力に俟たねばならぬ、國民は緒戰の戰捷に慢心することなくこの際生産力擴充に全力を傾け長期戰に對する國民の心構へを確立し完捷に向つてひるむことなき努力を拂ふのでなければならぬ

中央の企圖を明示
陸軍南方軍政會議ひらく

【東京電話】大東亞戰爭勃發以來十ケ月南方占領地域の軍政は要員の充當、機構の整備を完了し今や本格的段階に入つた、陸軍ではこの際各地域の實績と經驗とを貴重な資料として檢討するとともに中央の根本方針を傳へ、今後における軍政の强力な展開を期するため十二日より陸軍省で陸軍南方軍政會議を開催

同會議には現地から上京した兒玉秀雄伯（ジヤワ）永田秀次郎（マレー）村田省藏（フイリツピン）砂田重政（マレー）および櫻井兵五郎（ビルマ）の五軍政顧問、軍政官など軍政擔當官中央の關係官出席

十三日の會議は午後三時開會、東條陸相より重要訓示を行つたしかして南方諸地域の軍政は皇軍の神速果敢にして壓倒的な米、英、蘭撃攘の戰果を背景として急速に展開し、政治、經濟、文化の全般に亘り驚異的な成果をあげ、大東亞共榮圈建設の理想は着々實現せられつゝあり、今回の陸軍南方軍政會議は軍政の本格的段階に際會して開かれたものであり、廣大な占領地域における豐富な經驗に基き現地の實情を把握するとゝもに中央の企圖と要望を明示し、中央現地一體となつて大東亞戰爭完遂のため物心兩面において磐石不動の態勢の確立を企圖するものでこの成果は頗る期待される

【社說】帝國鐵道七十年の勳

一

けふ十月十四日は、わが國鐵道にとつては由緒深き七十周年記念日であり、全國鐵道方面においては、それ〴〵祝賀記念の行事が營まれるが、一般國民もまた、あらためてその創業當時のことを顧みる必要がある。卽ち明治五年の陰曆九月十二日、新橋・橫濱間に初めて開通した鐵道の開業式には畏くも明治天皇が行幸、御試乘、西郷において優渥なる勅語を賜うた日、それが陽曆の十月十四日で、爾來七十年、當時二十九キロに過ぎなかつた鐵道も、今日にあつては軌道を合せて内外地で三萬六千キロといふ驚異を見、東亞運輸交通の陸上における大動脈の實を示すに至つたのである。

二

この新しい交通機關の登場を見たことは、たしかに日本にとつて一つの大きい黎明ではあつたが、そのことに至るまでの紆餘曲折を考へる時、さすがにこれを斷行した當時の先覺の勇氣に感謝すべく、卽ち外國の野心を封ずると共に、國内の頑迷なる反對を打開して、完全に日本の新しい鐵道として發足せしめた功は、他の東亞諸國における鐵道が、米英等の對望の具に供せられたのと思ひ合せて、まことに一つの大きい達眼であつたと同時に、帝國發展の一歩を築いたものと見るべく、その後明治三十九年に於ける鐵道國有の實現によつて、その根本方針は强化され、今日帝國の鐵道とさへいへば、その運營の正確なること世界第一と呼稱されるに至つたのである。

三

然し、その間なほ一、二の遺憾事がないでもなかつた。卽ち最初狹軌にしたことのために、既に發達すべき將來性を若干局限された點もその一つであり、後年改後藤新平伯の鐵道院總裁時代に企てられた廣軌案にしても、いはゆる大風呂敷なる語を以て實現を阻まれたが、今日にあつて考へる時、例へば關釜間に海底鐵道が實現したとして、内地と大陸を繫ぐことを豫想する場合、一方は狹軌、一方は廣軌といふことのために、その一貫の交流性が障害を見るに至るべきことも考へられる。卽ちこれを以てこれを見る時、新しき創業にあたつては、常に必らず遠大の企畫性と實現力を伴はなければならぬことを知るであらう。

四

要するに、帝國鐵道七十年の足跡は、必ずしも先進國に比して劣るものでないばかりか、その歷史の比較的新しい割合に、よくも今日の發達を遂げたものであることに驚かざるを得ないが、今日以後に思ひを致す時、大東亞の交通運輸はいよ〳〵繁忙の度を加ふべく、海運のことの急務なると共に、また陸運の動脈的役割を負荷されたる鐵道の任務は益々重大性を加へる譯であつて、それにはいはゆる國鐵精神の發揮によつて、軍事に兵站に、產業に、あゆる部門に亘る 硏鑽と能力の增强に期すもの、啻に鐵道關係者のみに限られてゐるものでないことを銘記せねばならぬ。

秋色の樂浪平原戰機熟す

南、北軍主力を集結 航空偵察に競ふ

京城師團の演習火蓋

【平南中和にて藤本特派員發】秋色深き樂浪平原に京城師團秋季演習の戰機は刻々と迫り、戰捷祈願の響もさめやらぬ北部半島は漸次緊迫してゐる、南北兩軍の偵察機は平南、北、黃海三道の空を疾風の如く飛び偵察戰は展開され、機械化部隊も行動を起こし裝甲車は砂煙を蹴り、軍馬嘶き、兵馬肉々ときらめきて軍靴また高鳴り來るべき戰野を雲に滿く新鋭の兵士達の張り切つた姿が秋色に照り映え大陸の戰野を偲はせる實戰の相を繰展げてゐる

新義州方面から前進する北軍を撃滅せんとする南軍は獨立〇〇師團を海州及び苔灘附近に上陸せしめ兵力を集結、先鋒として[illegible]支隊は大同江を遡航し平壤南方の要衝を確保し爾後主力の作戰を容易ならしめんと十二日午後八時兼二浦附近に進出、裝甲車、自動車各數輛を有する長驅四十五キロの敵が十三日午後二時ごろ順安(平壤北西十二キロ)を通過南進、その裝甲部隊の一部は同日午後七時ごろ大同江南岸地區に進出したとの飛行機通報を入れ敢然戰機は熟す、北進するこの南軍に對し北軍獨立〇〇師團は順安以北の地區に兵力を集結、大同江を遡航する敵を殲滅せんとし、[illegible]支隊が先鋒となり、前進し十三日午後八時平壤に到達し、主力は同地附近に又その一部は大同江南岸地區にそれぞれ宿營したが、兩軍の航空勢力は拮抗し戰線は秋の樂浪平原一帶に繰縮され無氣味の戰雲は兩陣營を被ひ壯烈果敢なる戰鬪展開の前夜となつた

訪滿學生機 けふ京城經由歸路へ 平壤飛行場に到着

【平壤電話】盟邦滿洲國の建國十周年を祝福する訪滿學生飛行の壯擧の[illegible]隊は銀翼を連ねて幾多の難關を突破、重大使命を果して新京を發して歸途についたが、六日午後一時には奉天をあとに一路快翔をつゞけ……將が姿を現はし同少將がその額に小手を翳して育ての親らしく遙かな空を仰げば一機、二機、三機……と學生機が現はれ、またゝく間に飛行場上空に飛翔し來たり、同三時四十六分全部の着陸を完了した、かくて一行は〃あかつき號〃に翼を休めたのであるが、この飛行について[illegible]教官は左の如く語つた

七日新京に無事到着、各神社、忠靈塔を參拜の後張總理並に各大臣を訪問したが非常なる感謝の意を表してくれた、この訪問をすまして學生機の一部は吉林方面開拓民訪問飛行の途につき他の一部は五百キロを一氣に飛びハルピンの開拓戰士を訪問したが、この寧日なき多忙にも聊かの疲勞を見せず張切つてゐる、歸途奉天に寄つたが濃霧及び雨がはげしく一寸先も見えないので出發を繰延べ天候の回復を待つて今日午後一時出發、學生一同はちよりちびりの飛行に不滿を持ち、どうして一氣に飛ばないのかと口惜しがつてゐるほどだ、この飛行訓練は二千四百キロで學生航空界初めての長距離飛行訓練である、みな元氣で[illegible]に喜んでゐる

なほ一行は十四日午前六時平壤空港を飛び出し蔚山空港に向ふが途中京城、大邱空港に休憩する豫定である

穫り入れる勞苦

◇……半島の秋は一碧の空が澄いて太陽は金粉を流したやうな美しい光をさんさんと降り注いで稻をもつた田といふ田は豊かに稔つた

◇……旱害があつたとてわつし達がその旱害地の被害を補ふのだと、旱害を免れた土地の農民達は一本の稻穗も一粒の籾も疎かにはしないと日頃天地を相手におほらかに暮して來た人々にはこのつゝましさだ

◇……刈りとつた稻を白衣の背にまた牛や馬の背にゆさゆさと運んでこの庭でもうづ高く積上げて農民達はせつせとこいでゐる

◇……さらさらとこぼれ落ちる籾の美しさ掌に掬へばまるまると充實した籾の一粒々々は生きてるやうだ、夏から秋への太陽を身一杯に吸收したものゝ充實である、今どこの農家でも、銃後の秋はこの稻こきで忙しい【きのふ京城府外[illegible]で寫す】

隣保相助の同胞愛

旱害地の救濟資金 八十萬圓を募集

旱害罹災民の救濟事業に蹶起となつてゐる總督府に呼應して朝鮮社會事業協會では官公の救濟施設をもたない罹災國民學校兒童中、氣の毒にも缺食するものへ給食及び學用品の支給、老幼、不具、傷病者の直接救濟等に充てるため全鮮に亘り八十萬圓の義捐金を募集、隣保相助の美しい同胞愛を傾けてゐるが、この目標額の醵出達成をして最も能率組織化するため同協會では總督府學務局社會課に諮り左の如く各道の負擔割當額を決定、このほどそれぞれ通牒を發した、かくて各道ではこの割當額により更にその各府、郡を通じて官廳、銀行、會社、學校方面或は有力な個人らにも訴へて自發的な溫い義捐の手をまつことになつた

京畿(三三六、〇〇〇円)忠北(八、八〇〇円)忠南(二二、四〇〇円)全北(二八、〇〇〇円)全南(三〇、四〇〇円)慶北(三三、六〇〇円)慶南(六六、四〇〇円)黃海(三一、二〇〇円)平南(六三、二〇〇円)平北(四六、四〇〇円)江原(二五、六〇〇円)咸南(五五、二〇〇円)咸北(五二、八〇〇円)

〃感狀部隊長〃の一家

無上の光榮 平井部隊長夫人語る

【別府電話】ビルマ作戰で授與された感狀が今回畏くも上聞に達し無上の光榮に輝く渡邊兵團平井部隊長は山口縣大島郡安下庄町西安下庄出身で三人の令息も天晴れ皇軍の一員として大東亞建設戰に挺身してゐる、留守を守るフキ夫人は所用のため別府に滯在中であるが、光榮の報を聽けば夫人は恐懼感激して次のやうに語つた

先日は田邊兵團の感狀が畏くも上聞に達したと新聞で拜見しました時主人もその一員として御奉公ができたのだと感激した次第でございますのに重ねて主人の部隊が無上の光榮に浴しましたことはただただ勿體ないといふこと以外に何にも御座いません、私どもには三人の男子がありいづれも軍籍にあつて御奉公出來ることを光榮と存じてをります、主人からは今日まで葉書二枚の便りがあつただけでその短い文面の中にも部下の將兵は皆わが子のやうに思へてならないと綴つてありました、部隊全員の協力に輝く感狀を頂き戰死なさつた部下の方々と一緒にこの光榮をうけられないことを定めし主人は殘念に思つてゐることでせう、子供三人もこの光榮を肝に銘じ十二分の御奉公が出來ますやう祈つてをります

なほ家族は夫人のほか長男洋君は豫備士官學校に、次男和夫中尉は目下大陸戰線に活躍してをり、三男威司君は士官學校に在學中である

負けず嫌ひの弟 作間部隊長の令兄談

【門司電話】ビルマ作戰に〃鬼作間〃と勇名を轟かせ武勳赫々榮ある感狀を授與された作間喬宜部隊長の出身地山口縣吉敷郡秋穗村東本郷の生家を訪へば、長兄譽介氏(六[illegible])は光榮に感激しつゝ

『弟は小學校時代から頭がよいので級長をしてゐましたが餘りの腕白ぶりに時々先生から級長をやめさせられたこともありました、熊本幼年學校時代は同僚からいぢめられても決して弱音を吐いたこともないほどの元氣ものでした、生來無口の方でしたが今では相當くだけてをります』

と語つた、同部隊長は六人兄弟であるが次兄惡雄氏は海軍大佐で〇〇艦長、令弟英邇氏も海軍中佐として〇〇艦長に任じ目下いづれも第一線に活躍中である

なほ家族は夫人初子さん(三[illegible])との間に一郎君(二[illegible])徹也君(一〇)正田君(八)長女ゆき子さん(一四)がある、現在鎌倉市大町名越に居住してゐる

京城海洋少年團 近く誕生

聖旨を奉戴し〃七つの海〃を制覇する海の強ものゝ忠誠をもつてなす赫々たる戰果が世界戰史を壓斷せしめるの秋、海國日本の傳統と使命に基づき青少年男女をして海洋を道場として心身を鍛錬せしめ併せて海事思想、海防觀念を普及徹底せしめようとの趣旨から釜山平壤と步調を揃へて京城においても『京城大日本海洋少年團』の設立をみることゝなつた

『我等は海の子なり、海に生き海に死する覺悟あり…』と海洋盡忠の精神の發現に一致協力するをモツトーに鍛へにきたへた過去廿年の輝かしい海の歴史が大東亞戰下に多くの海の勇者達を送り出したが、半島に於ても次代少年の育成に着目し、さきに釜山に結成を見、平壤に於ては總長竹下海軍大將を迎へて去る七日一千名團員結集の下に華々しい結成式を終へたが、お膝元の京城でも早急な實現が要望されてゐたところ十三日午前九時から京城南山町海軍武官府で關係者參集の上約二時間に亘り京城大日本海洋團設立準備打合會が行はれた、海軍武官府松本大佐、武市少佐を初め總督府學務局近藤視學官、藤井京畿道學務課長、千田京城府總務部長、遞信局、海軍協會、朝鮮體育振興會關係者多數出席種々具體案を練つたが豫科少年(少女)隊(八歳以上十歳以下)少年(少女)隊(十一歳以上十八歳以下)青年隊(十九歳以上)の三種とし學校中心に組織し中等學校以上の男女學生には別に學生海洋團を編成する

府內國民學校からは一校十名程度とし中等學校を合した約六百名から成り、班員數は海上作業の便を考へ班員八名乃至十三名とし二班以上を以て隊を編成、二隊以上を以て團を編成する、その他團長、副團長、顧問、理事、指導員の選定等を審議し同十一時散會したが幹部決定次第不日京城にも華々しい海洋少年團の誕生をみることゝなつた

學ぶ婦道を參觀

總督、總監夫人梨花女專へ

さき頃東京で國語劇を上演半島女子界教育に新風を起した京城郊外新村の梨花女子專門學校に秋晴れの十三日午前十一時ごろ總督、總監兩夫人がお揃ひでひよつこり姿を見せた、理想的な學校設備をもつた校內を〃御立派ですこと〃といちいち嘆聲を洩しながら興味深く觀覽、生徒の心づくしの朝鮮料理に舌鼓をうつて午後からは音樂、律動、體鍊その他授業を參觀、特に日本作法、茶道、生花と日本古來の婦道にいそしんでゐるのに、非常に感激した面持で

〃このやうに一生懸命日本婦道に進んでいらつしやるのを拜見して大へん心強く存じました〃

と感想を述べ、午後三時見學を終つた

【寫眞】=向つて右から梨花女專參觀の總督夫人と總監夫人

御親拜時刻 一齊に默禱 靖國神社臨時大祭

來る十六日の靖國神社臨時大祭當日 天皇陛下御親拜の時刻たる午前十時十五分を期し全半島民衆はその在所において英靈に對し默禱を捧げることに決定、十三日國民總力朝鮮聯盟から各道聯盟宛通牒が發せられた

心から慰靈祭

廿四日馬事祭の行事

大陸に南方の戰野に皇軍勇士と共に奮戰して斃れた物言はぬ戰士、軍馬の靈を慰め併せて出征軍馬の武運長久を祈る大東亞戰下初の軍馬祭は來る廿四日半島二千四百萬の心からなる感謝をこめて全鮮一齊に行はれるが、當日京城府では朝鮮馬事會主催のもとに午前十時から京城府民會場で小磯總督、板垣軍司令官、在城陸軍部隊、民間馬事團體、鄕軍、學校、婦人會代表等數百名參列、市瀨馬事會長祭主となり、神式で軍馬祭の式典を嚴肅に執行するが、この外府內の主要個所には忠靈塔を建て各百貨店には軍馬に因む陳列、店頭裝飾を施し午後七時から市瀨馬事會長が京城放送局のマイクを通じて馬事思想を普及する放送を行ひ、又軍報道部主催で〃軍馬を讚る〃會合を催す等當日は忠勇な軍馬の勳を讚へる感激的な行事で色彩られる

現地に觀る國民貯蓄運動(下)

忠北篇

豫定額を樂に突破 清州郡にこの張切り

九億円達成、これぞ大東亞戰完遂の鍵なのだ、戰前の貯蓄は勤儉貯蓄であつたが、戰時下においては貯蓄の重要性は增強し戰爭の特異性として貯蓄の性質が行政によつて法政を加味してきた、卽ち貯蓄は戰時下における經濟最高國策の一つとなつた、戰時下の貯蓄は一つには戰費の調達となり二つには生產擴充資金となり、三つには國民生活の安定となるのだ、認識から實行に移されつゝある貯蓄は今や國民運動として全鮮に展起されんとしてゐる、全鮮の動きを左右する京城地方遞信局では管內五道八十五郡三百九十八局と緊密な連絡をとり、九月初旬から全羅北道を皮切りに國民貯蓄運動の火蓋が切つて落された、續いて忠南道、忠北道に展開され、十三日から江原道、十一月五日から京畿道に繰展げられる、山から村へ、村から町に澎湃として起る國民貯蓄運動こそ半島二千四百萬民が火の玉と進む貯蓄健身譜である

簡易保險からも京城地方遞信局の貯蓄動向をみるとき昨年度昭和十六年には保險契約五十三萬二千円であつたが、昭和十七年度は九月末で旣に五十四萬六千円を記錄し、全鮮目標百四十萬円を一京城地方遞信局で達成せんとする意氣込みである

陰城郡

心の緩みは貯蓄の數字の上に顯はれる、陰城郡では八月の郵貯が七分の減となつた、今後の努力が要望されてゐるとき、郡主催懇談會が八日午後二時廿分から郡會議室で始められた、產業團體組合長の指導各種組合の[illegible]につき檢討され、國債配布に對して熱意の少いものが要望された處もある

清州郡

道廳のお膝元である清州の動きは善かれ惡かれことごとくに郡內に響き道內に響くのだ、貧弱な世帶で國債消化には常に初日賣切れの拔群の成績を收め、簡易保險一戶一口增加では旣に八月末で豫定數を突破し十一割二分一厘といふ驚異的數字を記錄した、國債消化には大河內邑長、財部清州局長の根限りの力によるもので、常に國債發行前に割當額の摑約を終るといふ守備振りである、郡內には定期づきの部落もあつた、山の中腹にある部落は部落外の人が行くと〃また何か〃といふ調子で家から家へ、人から人に傳へられ雲を霞と裏山に逃げ込んでゆくといふ恐ろしい處もある

清州郡では九日午後一時三十分から邑事務所の會議室で山崎郡守を座長に道から渡部理財課長、金融組合から河野支部長、道會議員、金融團の人をはじめ郡內邑面長、特定局長七十餘名出席のもとに今後の貯蓄對策が二時間餘に亘つて熱心に討議された、道會議員の國民服がいつた

ビスマルクに各種各方面から金をとらずに何か一つに纏めてとつたら如何だと質問したとき彼は戰下に〃一人の兵士が十數圓の軍裝してゐるがこれは平均がとれてゐるから戰爭が出來るのだ、もし足先とか腕にだけこの軍裝をしたときに戰爭は出來ないのだといつた〃このやうに貯蓄は各種各方面で行ふと簡に容易だと思ふ、といが榮頭の面長さんが立上つた

百姓には麻とか麥とか籾の天引貯金があるが、商工業者の天引貯金は出來ないものか

と問へば渡部理財課長は〃何時か何等かの方法で實現したい〃といふ、國民服の道會議員がまた立つた

衣食住で最早や食の問題は一律に制限せられてゐるが、住の問題で借家の場合は別として必要以上の家の建增をしたときには何等かの方法で貯蓄さすのは當然のやうに思ふが――

面長さん達の方から贊成の聲が漏れる、その他簡便貯金通帳の累計記入が要望され、酒の配合せが組上にのぼり、貯蓄台帳の整理は田舍組合ではとても出來ないからもつと簡便な方法にして欲しい、現在では面の書記が一つ〳〵轉記してゐる調子だと田舍の面長さん達は異口同音に訴へる【須山特派員記】

〃心の訓練〃に重點

交通訓練第二日目

兒童に正常步行 訓練に實を結ぶ試み

一億の足並揃へて總進軍の交通訓練がはじまつた第二日目、未來の戰士や母を育てる各國民學校では日頃兒童達への訓練を試みるよき機會としてそれぞれ方針を定めて兒童登校下校中の事故防止に一段の工夫を加へることになつたが、各學校では足の訓練と同時に心の鍛錬こそ必要であるとしてむしろこれに重點を置いて少國民の指導に當つてゐる、これについて京城府內一の交通難所を近くにもつ京城南大門國民學校岩橋校長に訊いてみよう

『學校の四面が激しい交通量で圍まれてゐるので兒童の登校下校の途中に對しては、十分配慮を行つてゐる、下級學童には上級の五、六年生を繰り出させて交通巡査に協力させるといつたことも時折實施してみたが成績は良好です、最近は體操の時間を利用して正常步を獎勵してゐますが、之は日本人は日本人らしく大國民としての步き方をせよ、と敎へるためです、下を向いたり橫を向いたりしないこと、また授業第二時間から三時間目に約卅分をとつて全校生の同時訓練を實施してゐます、之は兒童の協力團結心を養成する爲で、ひいては此團結が交通訓練の基ともなつて登校下校時の整列步行ともなるのです、かうした足の訓練も大東亞戰下銃後の少國民の氣構へとして立派な生活學課だと思ひます、十二日からの交通訓練中には指導職員を卅分早く登校させて要所々々に立たせ職員自ら先頭で兒童の登校狀態に指導を與へると共に交通禍を未然に防いで安全保護のみちを講じてゐます』

けふ國鐵七十周年記念式

【東京電話】鐵道が新橋、橫濱間に開通してから七十年、けふ十四日はその開通記念日になるので鐵道省では午前十一時から帝國ホテルで盛大な記念式典を擧行すると共に全國多彩な記念行事を繰展げ飛躍鐵道の跡を回顧すると共に決戰下輸送戰の重大性を認識させるが帝國ホテルにおける記念式典場には過去七十年間今日の國鐵を作り上げた功勞者の表彰式を合せ行ふ

表彰される人々は陸運一般關係者七十四名、國際觀光關係八名、日本鐵道協會關係二名(以上には感謝狀贈呈)發明考案關係十四名、地方鐵道軌道關係十一名、地下鐵道工事關係二名、小運送關係三名、土木建築關係四十二名、鐵道資材關係四十七名、鐵道育英關係一名、鐵道社會事業關係五名、東亞旅行社關係一名、旅館關係三名、從業員永年勤續者五十四名(以上は表彰狀授與)計二百六十七名で、この榮ある永年勤續者は鐵道生活四十年以上の從業員で、その中の最高は滿四十六年勤續の下關工事事務所勤務の鐵道手中野兼吉氏をはじめとし四十五年勤續一名、四十四年勤續四名である

なほ本省では同日午後二時より第廿回勤續表彰者の表彰式を擧行する

朝鮮建築會記念式

朝鮮建築會では來る卅一日創立廿周年記念式を京城府民館中講堂で擧行する、當日は幾々の功績を殘した物故會員の慰靈祭に始まり、記念式典を行ひ、終つて一般公開記念大講演會に移るがこれには內地建築學會の權威者達も參加、夜は朝鮮ホテルで祝賀懇親會がある

なほ翌十一月一日から一週間京城丁子屋四階會場で國民住宅展の蓋開けあり、住宅問題の喧しい折柄早くも府民の關心を集めてをり、左記の展覽に同建築會では目下着々準備を進めてゐる

▲住宅意匠と日本精神 ▲防彈と住宅 ▲防火改修 ▲營團住宅 ▲規格生產の住宅 ▲一團の住宅地及び計畫、保健工學及び住宅計畫 ▲懸賞當選圖案展示及び模型 同原寸住宅展示等

咸北バス顚覆 重輕傷者を出す

【羅南電話】十三日午前十一時分羅南發淸津行(運轉手李[illegible]の操縱)乘客七十餘名を乘せた咸北自動車株式會社バス(咸ね一八七五號)は羅南郊外に差かつた際左側電柱に衝突、瞬時に顚覆重輕傷者を出し目下道立羅南醫院及び近藤醫院に收容加療中で原因その他については羅南警察署根司法、松井保安兩主任が現場に行き取調べ中である

有識層へ"大聲"

東大門署で志願兵募集懇談

十七年度の志願兵募集期に六名の專門學校卒業者と十九名の中學校卒業學齢者の應募を見せてゐる東大門署では十八年度にもと十三日午後一時から同署訓示室に木下東大門方面發議部長ほか管内の町總代の出席を求め、志願兵募集に關する懇談會を開催した

二、三署長の開會の辭に次いで森本警務主任と町總代との細部に亘る意見の交換があつたが現在までの應募者は二百名を突破して例年に比して良好とはいへ、いまなほ有識階級に一段の奮起を求むるため映畫や講演等によつて特に家庭婦人などに兵役への認識を深めることになつた

なほ徵兵制の實施による思想的影響の大きい點に鑑み、徵兵檢査の適齢者でない半島青壯年の募集に着眼することになり、各町總代の積極的な協力を要望して、同三時ごろ閉會した【寫眞＝懇談會】

では來る靖國神社臨時大祭の十六日午前八時から京城神社で祈願祭を擧行、皇軍の武運長久と大東亞戰必勝を祈念したのち漢江通り大念寺、東本願寺、若草町同別院にそれぞれ安置された護國の英靈に參拜、大東亞戰下華と散つた英魂安かれと念じ一層銃後の結束を誓ふ

なほ午後一時からは龍山陸軍病院を訪れ白衣の勇士慰問野球を行ふ

打つて一丸
京城セメント製品組合創立

京城笠井町十一京城セメント製品組合の創立總會は、十日午前十一時から京城商工會議所第二會議室で行はれ第一回理事長として本田與四郎氏が就任、同午後二時終つた、同組合は從來府内にあつた製造、工業協同、製品、そのほか個人のセメント業者を打つて一丸としたものである

各校毎に記念式
南山校では豆力士の熱戰

戊申詔書渙發日

畏くも戊申詔書の渙發あらせられた十三日、京城府内各國民學校ではそれぞれ記念式を擧行意義深い行事を行つたが、京城南山國民學校では午前九時全校兒童を集めて校庭に記念式を行ひ、午後一時からは恒例の校内東西相撲大會を催した、一昨年春、出羽ノ海部屋の趣定出羽嶽、增位山、安藝ノ海、笠置山、綾昇等の花形力士で自慢の土俵開きをした、同校の土俵上には早くも敢闘に熱した學童選手の意氣が合ひ昭和通を中心に東西に分れた豆力士四十九名は本年度の覇を目ざして激闘を重ね、遂に西軍に凱歌はあがつた【寫眞＝南山國民校の記念相撲大會】

京城郷軍分會の催

さきに力強く繰ひろげられた軍人援護強化運動を機として五誓實踐運動を展開しますく〳〵職域奉公に邁ゆる大日本帝國在郷軍人會京城分會

署長さん上り
新任の栗田東大門警防團長

東大門警防團長野坂清成氏はこの程一身上の事情で辭職したが、その後任として崇仁町一七八ノ一栗田清造氏が十三日附の辭令で就任した

栗田新團長は東大門署第五代目の署長を歴任した剛健な人で、今後の指導が期待されてゐる

遠慮は禁物
店開きした本町署經警相談所

既報＝十三日から店開きをした京城本町署の經濟警察相談所……初日はまだ看板をかけたばかりでお客は一人もなかつたが段々に增えようといふ目算で草野經濟主任以下が張り切つて待ち構へてゐる

經濟法令に關することなら何でもござれ暴利取締令も價格違反も近くは企業許可令や配給のことまで、轉ばぬ先の杖をつかせて民衆の指導に當る警察の新しい試みに同署では一般の利用を望んでゐる【寫眞＝署の玄關口にかけられた經警相談所の看板】

厳しい"家庭普及"
梨花高女校の國語運動

國語常用は皇民への第一歩であると一般國語普及については誠意これが徹底に努めてゐるが、梨花高女では次代の母こそ國語に堪能でなくてはならぬと國語常用を奬勵更に一般家庭への普及を徹底させることになつた

勿論、從來においても國語常用はしてゐるが一歩進んで發音も正しく一般家庭にも國語普及を絕對的にといふ嚴則に先づ各自〝一日一語普及日誌〟を作らせ教へた言葉と共に母へ、又は弟へと一々記入してゐるものを一層徹底的にと辛島校長は自ら進んで毎日の如く日誌を調べながら一般家庭への國語普及に拍車をかけてゐる

二粁に亘る下水溝掃除
愛國班の奉仕

梨泰院町愛國班員約一千四百名は十二日午前九時から龍山陸軍病院前から梨泰院バス終點まで二キロにわたる下水溝の清掃作業に汗の奉仕を行つた

農村青年離郷防止

農村青年の離郷防止は農村の悩みとして各方面にその對策が研究されて來たが殊に部落生産擴充の緊急を要する現下中堅勞力の流失は重大問題となり先づ彼等に樂しく働き得る道を拓くべくこれには農村婦女をして積極的に家庭生活において潤ひを興へるやう婦女子の指導啓發に努めてゐるが京畿道坡州郡臨津水利組合地區内婦人會では中村理事が最もこの意を體し離郷せんとする青年に對してはあるだけの努力を注いで足止めに努めた結果、流出する青年は一人もなくなつた

家出

三清町三一盧謹植氏の妹順子ちやん(10)は去る六月九日

本社へ献金寄託

京城府和泉町一番地鐵道官舍六ノ四平岩平次郎氏は亡妻カメさんの忘明に際し金五拾圓を國防獻金として十三日本社に寄託▲江原道横城郡隅川面島原里井谷金山職員一同並に勞務者一同は金百十二圓五十二錢を國防獻金とし十三日本社に寄託▲京城府光熙町一丁目二十番地國民貯蓄組合長外五名一同は金十一圓五十五錢を國防獻金として十三日本社に寄託

特別志願兵銓衡試験

徵兵制度の實施を前に旺盛な半島青年の志氣を表象する陸軍特別志願兵志願者銓衡試驗は十三日午前十時から十四日午後四時迄二日間に亘つて仁川府社會館において實施された

就職戰線へ女性の進軍

京城和光職業紹介所九月中の業績は、求人男八七名女四一〇名計四九七名、求職男二四五名、女二二五名計四七〇名、就職男四九名、女一五五名計二〇四名で、就職數は依然女子が高率を示してゐる

秋の學園體錬會

◇淑明高女　第卅三回秋季大體錬會は十五日午前九時から同校々庭

◇人文中等學院　十五日午前九時から奨忠壇公園運動

秋祭の呼物
本社後援詩吟大會

京城神社の秋祭りを彩る餘興の中に異彩を放つ本社後援の詩吟大會が十八日府民館で催されます、今度は女子選手の出場が斷然目立ち先頭を承つて京畿高女生三十名が三組に分れての合吟、丁子屋詩詠部の羽野スギヱさん(こ)他四名の女流選手の合吟、つゞいて第二高女生山本照子さん外數名の獨吟『虞美人草』等盛り澤山で今からもう腕の調子が高鳴る次第です【寫眞＝丁子屋女子詩吟部の五人組】

變らぬ師弟愛

永登浦逝東學院に永年勤めて兒童の育成にあたつてゐた岩田和成先生が今春同學院を去つて以來、職員兒童の中にも岩田先生の數々の美擧が刻みつけられて感謝の的となつてゐたが、岩田氏も永年手塩にかけた兒童のことが忘れられず今回自ら製作して得た金で天幕一張と記念寫眞帳を調製して同學院に寄贈、再び兒童達を喜ばした

婦人會の赤誠
前線へ慰問袋

皇軍に温かい銃後の女性の誠を捧ぐべく大日本婦人會富川郡支部では管下十ケ邑面の各部落分會に新發足後初めての一個以上七個未滿の皇軍慰問袋作製(代金でもよい)することとなつたが京元線素砂邑支部でも廿四ケ部落分會宛これが趣旨を傳へ來る廿五日までには百廿六個の慰問袋を完全に取纏めて郡支部へ納入することゝなつた、なほ慰問袋には必ず一通以上の銃後女性の熱誠こもる慰問文を添へるやう望まれてゐる

愛國班長の鑑
柳氏を表彰

來る十五日午後二時から府廳府尹室で府内梨泰院町柳順石氏の篤行表彰式を擧行、古市府尹は表彰狀並に記念品の贈達を行ふ

柳さんは八十八歲の老母に孝養を盡しつつ勞働に從ふ愛國班長でその眞摯さを賞讃されたもの

黄金町三ノ三三寶屋洋服店主の養女に縁組になつてゐたが、去る十日無斷家出、十三日東大門署へ搜査願ひがあつた

半島縮刷版

眞麻を凌ぐ強さ
お山の蕁麻、苧麻に太鼓判

【鎭南浦】平安南道内には到る處に野生の蕁麻と苧麻が繁茂してゐるにも拘らずその活用を顧る者なく邪魔視されてゐたが、鎭南浦商工會議所ではこれを蒐集内地の權威ある工業技術者に送り試驗的に纖維調製方を依頼したところ、この程同會議所石川理事宛に眞麻を凌駕する品質優良なる纖維が届いたので同所では今後企業家に呼びかけその增産加工に力瘤を入れることになつた

台所から貯蓄報國

【岡山】日婦村分會では戰時下銃後の貯蓄報國は家庭の台所をあづかつてゐる私達が先づ實踐しませうと、この程七十分會が擧つて國民貯蓄組合の結成を申合せ早や大半の結成を見たが、今月末までには全部完了の見込みである、既に現在の會員は八千五百名で一人月一円と見て月額一千五百円、年に百廿萬円が貯められるといふものである

勞働者の足止め策

【新義州】建設戰士の役を引受けてなかなかよく働いてゐる南鮮旅勞働者に逃げ去られては大變と平北道社會課では冬ともなれば郷里に歸りたがるこれら勞働者に越冬を奬勵すべくその一策として優良勞働者を表彰すると共に勤勞奬勵金を支給することになつた

有田焼城津へ進出

【城津】金屬製品の代用品製造に豐富なしかも特質のある城津附近の粘土、陶土を原料とするら本場有田の日韓輸出有限會社有田焼の技術家連は、かねてから試作品の優秀さに力を得て城津との折衝が順調に進み、愈よ技術員十數名は來る十八日有田を出發し城津に來着、諸般の準備工作を施すことになつた、これが會社は野崎赤介氏を中心に先づ資本金十八萬円で設立の準備が進められてゐる

漁村に胃腸病多し

【咸興】道内醫療機關のない僻地漁村の無料診療に約千名の患者を診察し病魔に喘ぐ漁村の産業戰士に奉仕してこのほど咸興に歸還した徽本醫師は左の如く語る

漁村では慢性胃腸カタルが多かつたのには驚いた、初期に治せば直ぐ治るものを醫療施設のないためにみすみすとりかへしのつかぬ痼疾とさせてゐるのは非常に氣の毒であつた

南鮮三道の郵貯熱

【釜山】釜山地方遞信局管内南鮮三道九月中の郵便貯金は純增が七十四萬三千四百卅九円で四月以降の累計貸に五百七十五萬九百十円、本年度割當額五割七分に達した、そのうち府内の九月分は五萬七百五十九円で既に本年度割當九割三分を悠々突破する素晴しい成績を示してゐる

志願兵へ沸る赤誠

【春川】昭和十八年度の陸軍特別志願兵訓練所入所生募集が開始されるや半島若人は我こそ國防の尖兵たらんと隨所に感激の嵐をまき起して軍國の佳話を咲かせてゐるが、ここ春川署管下の應募者の中に雄々しくも力強い二愛國の快男子がある……即ち麟蹄郡東面南甲里李原仙淑(二〇)江原辰圭(二〇)の兩君で兩君を述べて今回の志願兵募集に率先して志願、左の如き愛國の至誠を吐露し署員一同を感激せしめた

昭和十九年度から半島にも徵兵制度が實施されることは私達のこの上ない光榮と思ひます、明後年度の適齢期を超過する者は是非本年度の志願兵に合格せねばならないと思ひます、だから本年は特段の努力を拂ひ、自分らは心身學力ともに培養鍊成に努めて是非合格して天晴れ帝國軍人となつて御奉公する覺悟であります

全北に素晴しい"鉛の山"
本府も資材を特配増産督勵

【全州】全北道鑛山課では去る九月一日から全鮮一齊に開始された戰時鑛山增産運動に歩調を合はせ督勵班を各鑛山に繰出して探鑛、鑛石選鑛等力強い增産戰を展開し或る鑛山の如きは早くも計畫生産を突破するなど着々と成果を收めてゐるが、今回茂朱郡赤裳面察正鑛山では鳥尾國三郎氏の努力の甲斐あつて廿年間探掘してもなほ盡きぬ鉛の新鑛脈を發見、增産運動に凱歌が擧つた、なほ本府でも同鑛脈の優秀さを認め資材の特配をなし近く電氣設備も完了し大量增産に着手することとなつた

愛の赤道
常夏の島 (238)

放送

夕刊 京城日報

共同目標達成を期し 東亞民族の決意闡明

けふ日滿華興亞大會開く

【東京電話】大東亞興隆の共同目標達成に一大民族運動を展開せんとする大日本興亞同盟主催の第一回日滿華興亞團體會合は十三日午後一時から大東亞會館に第一日が開かれた、會合に先立つて午前九時より林大日本興亞同盟總裁をはじめ滿洲國協和會代表張煥相、北支新民會代表黄復生、國民政府宣傳部長林柏生、蒙疆代表吉爾嘎郎以下の内外代表全員は宮城前に集合、宮城遙拜ののち明治神宮ならびに靖國神社を參拜し、代表者は關係各官廳および新聞社を訪問挨拶を述べ、午前の日程を終り、引續き午後一時より大東亞會館に會合を開き披露式を行ひ、まづ日滿華國歌の奏樂にはじまり主催者を代表して大日本興亞同盟總裁林銑十郎大將が挨拶を述べ、次で谷外相、安藤副總裁、奧村情報局次長、及川興亞院總務長官心得、徐中華民國駐日大使、滿洲國駐日大使代理、松村東京府知事、岸本東京市長、藤山日商會頭等がそれぞれ祝辭を述べ、國民政府主席汪精衞氏、華北政務委員會委員長王克敏氏、蒙古自治政府主席德王、滿洲國々務總理張景惠氏よりの祝電披露があり、大東亞の興隆、日滿華共同宣言の興亞化運動を闡揚すべく大東亞民族の決意を闡明し、ついで各代表の挨拶があつて第一日を終了、全員は上野精養軒で開かれたる林總裁の招宴に臨んだ

大業に挺身せん

米英勢力打倒の秋

林總裁挨拶

【東京電話】大日本興亞同盟は從來皇國内における六十有餘の興亞團體を打つて一丸となし國民の總力を結集して一層興亞運動を活潑に展開せんとする目的の下に組織せられたものであるが、今回その披露を兼ね今後における興亞運動の具體的展開に關し興亞の大業に挺身する三國の精鋭が一堂に會合して相互に胸襟を開き興亞理念と興亞運動の徹底化に關して懇談を遂げることは今回がはじめてゞある、まことにこのたびの會合こそは歷史的意義を有するものである

現下の大東亞戰爭は米英勢力を東亞より驅逐して大東亞共榮圈を建設するがための聖戰である、しかして大東亞共榮圈を建設するためには先づ日滿華が強力なる中核體となつて大東亞戰爭を勝ち拔かなければならぬ、これがためには日滿華三國において興亞に邁進するものが同一の指導理念に結ばれてゐなければならぬ、換言すれば日滿華三國がその理念を大東亞興隆に歸一せしむることである、大東亞の安定を確保し、世界の平和に貢獻せんとするはわが皇國理想であり、正に皇國不動の國是である

これがためには地理的にも歷史的にもはたまた經濟的にも最も密接なる關係にある日滿華三國が相協力して共存共榮の實を擧げることが先決要件である、只今世界の大勢を見るに世界史的大變革により主我的偏狹なる自由、獨立平等の觀念に執着して來た國家觀はすでに清算されて、世界は幾つかの廣域圈に再編成されつゝある現に歐洲においても獨伊は吾人と同樣の精神をもつて歐洲の建設に努力してゐる、しかも亞歐の共榮圈は相互に緊密なる關係の下にこれを集大成してはじめて人類共榮の世界新秩序を建設し得るのである

從來 強大國家が弱小國家を搾取する帝國主義も將た各國家形式的平等の立場に立つのみに聯合せんとするいはゆる民族自主義も共に新時代に適合せざる政治理論に過ぎないのであつて、日本がその所を得兆民がその堵に安んずる家族的共榮圈こそ世界新秩序の基調であり、興亞理念でもある、今や大東亞戰爭も本格的段階に進み、敗戰を重ねて來た米英兩國も最後のあがきを示し彪大なる軍備の増強をはかり對日攻勢を企てつゝあるやに聽くのであるが、我に待つあるの備へあれば決して恐るゝに足らない、こゝに日滿華三國はいよいよ緊密に提携協力してたゞに大東亞を防衞するのみならず、さらに進んで世界平和の敵たる米英勢力の打倒に積極的攻勢を展開しなければならぬ

運動の飛躍確信

諸團體の結合強化

谷外相祝辭

【東京電話】日滿華三國は共通の理念の下に東亞の崇高なる共同の使命に向つて戰爭に或は建設に國家の總力をあげて協力してゐるがここにお集りの各位は東亞軸心諸國の興亞團體の中核指導者でありそれぐ關係團體を統裁しつゝ各政府と表裏一體となり、或は國内體制の革新に或は國家再建の中核となるべき興亞青少年の訓練にそのほか色々の革新運動のために先陣をきつて挺身してをらるる方々である、各位の代表せらるる團體は或は興亞同盟といひ協和會といひ、或は新民會または東亞聯盟といひその名稱に差こそあれ興亞の理念に至つては完全に一致してをるものである、私は今回のこの有意義なる會合において各位が大東亞精神に則り隔意なき懇談を遂げられんことを希望するとともに、本會合を契機として興亞諸團體の結合はさらに一段と強化せられ、興亞運動はここに飛躍的巨歩を踏み出すべきを確信するものである

印度各派指導者會議を計畫

【リスボン十二日同盟】ロイター通信カルカツタ電によれば現下の英印紛爭を解決する方途を見出すため本月中旬カルカツタにおいて各派指導者を網羅する合同會議が開催される豫定といはれる

確聞するに同會議の主催は英印度政廳といはれるが、現在國民會議派の領袖は悉く監禁されてゐるためその參加は到底望み得ないので同會議が何らかの成果を得るか否かはすこぶる疑問とされてゐる

チリー大統領訪米旅行延期

【リスボン十二日同盟】サンチヤゴ來電によれば、チリー大統領リオス氏は豫定の訪米旅行を無期延期する旨十二日ルーズベルト大統領に通告した、リオス大統領は延期の理由を全然國内事情に基づくものと述べてゐるが、確聞するに過般のウエルズ國務次官の對チリー惡聲明に端を發し米チリー關係が悪化するに至つたためといはれる

平沼、廣田特使らに御陪食

【宮内省發表】天皇陛下には十三日午後正午、平沼、廣田特使らに午餐の御陪食仰付けられた

天皇陛下には正午竹間に出御あらせられ御宴殿には閑院元帥宮にも御臨席、光榮の各特派使を中心に松平宮相、木戸内府、百武侍從長、蓮沼侍從武官長ら側近をも召され、午餐の御陪食を仰付けられ、御宴終了後牡丹の間において御茶を召されつゝ種々御歡談を賜り天機麗しく入御あらせられ、一同は御殊遇に感激しつゝ宮中を退出した

米、勞力不足に悲鳴

ルーズベルト 爐邊談話で言及

【ブエノスアイレス十二日同盟】ワシントン來電によればルーズベルト米大統領は最近國内を視察した結果に基き十二日午後十時（日本時間十三日午前十一時）ホワイト・ハウスから爐邊談話で、主として戰時下の國内情勢特に人的資源不足の危機に對處する方策を述べた、要旨次の通り

一、農場ならびに工場における勞働力を補充するため新たに徴用法案を提出する必要があらう

一、軍需品の増産を期するため工場勞働者の移動を禁止し各工場が相互に勞働者を『盜む』ことを禁止せねばならぬ

一、徴兵適齡の勞働者を農場ならびに工場から引上げる結果、男女兒童を使用することゝなるかも知れない

一、各州の教育當局に對し、中等學校の生徒を各學期乃至休暇を割いて農場ならびに軍需工業に働かせるやう指令した、その結果これらの生徒も戰爭遂行に協力できる機會を與へられよう

米國民の一部には婦人を使用することを嫌ひ、あるひは黒人を雇ふことを忌み、乃至は老人を使ふことを嫌ふ傾向があるが、米國は今やこのやうな偏見に捉はれてゐる餘裕がない、ルーズベルトはさらに全國各地に徴用所を設置し四千五百の役員を任命して人的資源の擴充に乘出す意向を表明した、特に國内における日本人農業勞働者がもはや手に入らなくなつたため中等學校の生徒その他を徴用するほかないと指摘し、次いでルーズベルトは戰局の大勢につき樂觀的見解を表明し次の通り述べた

すでに聯合國は實際にフインランドから東地中海の島々にわたつて戰爭を續けてゐるではないか、一週間毎に戰爭は地域的に擴大、しかも猛烈となつてゐる歐洲、アフリカ、アジヤ三大陸においてのみならず、世界の各水域において然りである

相も變らず自由論

敗戰に沈滯の士氣鼓舞に躍起

コロンブス・デー 例の如き聲明

【リスボン十二日同盟】ワシントン來電によれば米大統領ルーズベルトは十二日のコロンブス・デーを迎へるに當り十一日夜次の如き聲明を發表、例の如く美辭を竝べて空虚な自由論を繰り返し相つぐ敗戰に士氣沈滯してゐる米國民を鼓舞激勵した

コロンブスが西半球を發見してから四百五十年を經過した、彼と彼の同行者は暴君の足枷を離れて人々が自由に生活し、かつ戰爭にわづらはされることなき創造の世界が開かれるべき大天地を發見したのであつた、有史未曾有の大航海の後、自由、民主主義、宗教的解放ならびに全的生活を追及する世界各國の人々がこの國にやつて來たのであるこのことは實に米國にとり大なる試煉であつた、しかしわれわれはこの試煉に打ち克つた、諸君の祖先がこの成功を齎らしたのである、われわれの目的はわれわれ自身の自由を得ることであるのみならず他國民を解放してやることである

官公吏たるもの清廉公正なれ

定例局長會議席上 小磯總督力説

總督府定例局長會議は十三日午前十時から第三會議室で開催、劈頭小磯總督から最近の國際情勢及び北鮮視察について詳細説明があつてのち、聖戰完遂に當つて、官公吏は清廉公正な態度で臨むことをまた生産力擴充には特に力を注ぐべきとを約四十分に亘つて力説した、續いて田中政務總監より總督の注意を敷衍強調し、殊に畑作にはまだ増産の餘地があるのでこの際自給自足を圖る上から增産に邁進するやう注意を促した

◇伊藤勅任事務官 滿洲開拓民に對する結婚問題につき過般朝鮮移住協會から婦人派遣員を出したが、滿鮮のうへ研究を進め十一月末までに花嫁の希望者を全鮮から募集して配偶者を決定することになつてゐる

◇鹽田企畫部長 生産力擴充について積極的な運動を展開するがこれにつき十九日委員會を開催して具體的事項を決定する

◇石田厚生局長 靖國の臨時大祭に朝鮮から七十一柱の新祭神が祀られるが、内鮮別にみると内地人六十七柱、半島人四柱である、また旱害對策については各道ともその後着々計畫を進めてゐるが、忠北をはじめ全道で道會を招集し豫算を決定して實施に移行することになつた

◇水田財務局長 北鮮における地下資源、電力、灌漑、貯藏など視察談を報告

そのほか、鈴川司政、上瀧殖産、[illegible]

北阿戰局大展開か

獨英兩軍の動き活潑

【ベルリン十二日同盟】北阿戰線からの報道によると樞軸軍が一氣にエジプト國境内に進出して以來膠着狀態となつてゐた同戰線では最近英軍を中心とする兩軍の動きが、次第に活潑となり、近く戰局の大展開が見られるのではないかとの形勢が濃厚となつて來た、樞軸軍の偵察によるとカツタラ低地ならびにエル・アラメイン方面の英軍後方地區では目下夥しい機械化部隊の集結が行はれつゝあり、一方中部ならびに北部前線においても英軍徒兵隊の活動が特に目立つて來た、北阿戰線の氣候は現在が大作戰行動を起すにもつとも適した時であり、また雨季に入ればカツタラ低地方面では作戰行動は殆ど不可能になるので英軍司令官アレキサンダーはこの機を逸せず大反擊に出るのではないかとの觀測が有力となつて來た

英重慶派遣團出發

【リスボン十二日同盟】重慶來電によれば英國議員よりなる重慶派遣使節團一行は七日ロンドン出發空路印度に向つたが、印度に數日間滯在のゝち近く重慶に到着する豫定である

一行は約一ケ月間支那に滯在各地の實情調査に當るといはれる

享樂追求者は去れ

磯谷總督新香港建設強調

【香港十二日同盟】磯谷香港總督は十二日華人記者團と會見大東亞民族提攜合作の要を力説した、總督談話の要旨左の如し

◇……香港の現狀を英國統治の時代に比較して英國時代の方が生活が容易であつたとて現狀に對し不滿を表明するものがある、自分は就任當時享樂生活を欲するものは速かに香港を去れと述べたことがある、しかし今に至つても依然この種の享樂主義が殘つてゐるやうである、抑々過去においては英米人と英米人の追隨者の利益があるに過ぎなかつたのである、現在日本の施政は只管に大東亞の建設を目的としてゐるもので日本の利益を圖るものではないのである

◇……大東亞民族に對しては一視同仁、大東亞民衆の幸福を圖ることをもつて今後の施政方針とするものである、中日兩大民族の前途について思ひを致さねばならぬ、中國は正にこのことを悟るべきである、香港は今や英國人の手から東亞に奪還された今後の新香港の建設は日本のための建設でなく、まさに大アジヤのための建設である、私はこの香港をして大東亞の港たらしめ物資と人の交流の中心たらしめることを任務とする

◇……もし香港にあつて私利を圖るものがあれば日本人、中國人印度人たるを問はず排斥されなければならぬ、これは日本軍政の神聖なる施政目標であり私の常に持論とするところである、香港が東亞人の手に歸して以來日華双方の民衆で合作の精神を發揮してゐるのは慶ぶべき現象である、すでに第三者の魔手が排除された上は日華合作が円滑なる結果を見るは當然である、これに反して印度の如きは中に英米人の妨害があつて十分な東亞民族の提携を實現するに至つてゐない、大東亞民族が提携合作すれば東亞人に東亞が歸するのは當然のことである

◇……かつて香港では多くの家が白蟻に喰はれてゐたとがある、醉生夢死白蟻の家の中に酒を飲み享樂にふけりその覆へるのを知らない亡者の狀態であつた、今や華人は暫くの苦痛を忍んでも白蟻を完全に驅除する方法を講ずべきである、白蟻が驅逐された曉には吾人はこゝに安居樂業し得るであらう

歸順匪團三十 僞縣政府覆滅

【張家口十二日同盟】蒙古政府では敵地區に對し經濟封鎖の强化および活潑なる政治工作を實施し我が治安圈の擴大を圖つてゐるが、早くもこの成果として察南華北省境に蟠居蠢動しつゝあつた昌延僞縣政府遊擊隊および平北共產軍第七區系の匪隊長以下卅の匪團は斷然抗戰の非を悟り延慶縣警察隊に十日歸順、和平に挺身すべき旨を誓ひ直ちに同警察隊と協力、僞縣政府第七區公署を襲ひこれを完全に覆滅した

在イランソ聯向け輸送鐵道 米が買收か

【リスボン十二日同盟】ユーピー通信ロンドン電が消息筋の談として傳へるところによれば、米國はイランにおけるソ聯向け援助物資輸送用鐵道を近く買收せんとしてゐるといはれる、右鐵道はシヤープール、テヘラン間四百哩鐵道で目下英軍により運營されてゐるが委讓は本年末に行はれると傳へられる

太田浦鹽總領事東上

【新京十三日同盟】本國との連絡のため歸國の途にある太田浦鹽總領事は十三日午前十一時發『ひかり』で新京經由東上の豫定

雷州半島に暴風雨襲來

廣東僞政府呆然

【廣東十二日同盟】廣州灣よりこのほど當地に歸來せる一旅行者の言によれば本月上旬敵側廣東省南部雷州半島一帶には數十年來の大暴風雨襲來し、人畜および農産物の損害甚大を極め赤坎附近のみにて約一千萬元を突破してゐるといはれまた遂溪、業頭港の兩縣は特に甚だしくその損害は數百萬元を下らぬと見てゐる、かゝる災害に狼狽した敵側廣東省僞政府は被害調査、罹災民の救濟を計畫してゐるが、損害が餘りにも甚大なるため拱手傍觀の有樣である

米遠征軍バーレイン島に進駐

【ベルリン十二日同盟】十二日バグダツド來電によれば米國遠征軍が近くペルシヤ灣内の英領バーレイン島に派遣されることになつたと傳へられる、バーレイン島は一九三三年以來印度方面への航空路基地にして軍事的にも頗る重大な島嶼であり、かゝる地點に英國が米國兵の進駐を認めたことは注目される

米軍、ヨハネスブルグ着

【ストツクホルム十二日同盟】ロイター通信ヨハネスブルグ來電によれば南阿聯邦當局は最近米國軍がヨハネスブルグに到着した旨十二日發表した

警備艇等數隻擊沈

我潜艦、米沿岸に活躍

【ブエノスアイレス特電】（十二日發）サンフランシスコ來電＝アメリカ太平洋沿岸警備司令部は最近アメリカ沿岸警備艇ほか數隻のアメリカ船が太平洋沿岸において日本潜水艦に擊沈された旨十二日發表した

キユーバ、ソ聯を承認

【ブエノスアイレス十一日同盟】ハバナ來電によればキユーバ政府は十一日ソ聯政府を正式承認した旨發表した

定例閣議

【東京電話】十三日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開催、東條首相以下全閣僚出席、谷外相よりアルゼンチン、チリーなど南米中立諸國の情勢につき報告、特に八日ボストンにおいて行はれたウエルズ米國務次官の演説が兩國を極度に刺戟し重大問題化し遂に米新聞紙上に傳へられてゐるリオスチリー大統領訪米もこの問題が解決するまでは無期延期の模樣である旨を説明、ついで岸商相よりの商工省委員の現地調査に基く答申につき詳細に報告、正午散會した

（以下、古川警務代理、新田遞信、山崎農林局長からそれぞれ所管事項の報告があつて午後零時四十分閉會した）

米、不遜なり

對米抗議、亞國聲明

【ブエノスアイレス十二日同盟】米國務次官ウエルズのチリー、アルゼンチン兩國に對する失言問題は豫想外の重大波紋を捲き起したがアルゼンチン政府は對米抗議に關し十二日左の如き聲明を發した

アルゼンチン政府はワシントン駐劄エスプル氏に對し訓電してウエルズ聲明に對し不滿の意を表明し説明を求めたのに對しウエルズ次官は『軍事的必要に基づく』と稱して説明を拒否した

鮮内手形交換 前月比著增

京城手形交換所調査＝九月中の鮮内手形交換高は枚數廿九萬三千六百四十三枚、金額五億二千八百二萬八千二百廿七円にして、前月に比し九千二百七十六枚、千九百九十萬四千四百四十九円、前年同月比一萬四百四十六枚、一億九百廿三萬三千七百廿四円のそれぞれ著增を示した、各地別交換高左の如し（單位千圓）

地名	枚	對前月比
京城	一六二、一六四	五、九九三
仁川	七、二五一	△二九三
釜山	三二、九四九	七四九
平壤	三三、五二六	一、三四六
元山	九、〇五三	五八三
大邱	一六、三二九	一、八八八
木浦	四、四八〇	△八三
群山	六、七一一	一一七
鎭南浦	四、〇二〇	一〇七
淸津	一一、二〇九	二一六
咸興	五、九五一	一五一
合計	二九三、六四三	九、二七六

北愛蘭に暴動

【ストツクホルム十二日同盟】ロンドン來電によれば北部アイルランドのベルフアーストにおいて十日またもや暴動勃發、警官五名が死亡、一名が負傷したほか市民四名が爆彈騷ぎで負傷したが、十月に入つて以來これですでに八度目の暴動である

ツアプセ方面の掃蕩進捗

【ベルリン十二日同盟】ドイツ軍司令部十二日發表＝一、南部戰線ツアプセの道路上で包圍された赤軍は完全に殲滅されドイツ軍はこの方面の戰鬪に於て赤軍陣地四百を奪取するとゝもに多數の俘虜を得たほか莫大な武器彈藥を鹵獲した、同方面における掃蕩戰は現在着々進捗中である

ドイツ砲兵部隊はボルガ河において中型船艇一隻を擊沈、またドイツ空軍はボルガ河東岸の重要鐵道に對し爆擊を繼續中である

樞府大東亞省官制審査委員會

【東京電話】大東亞省官制ならびに内外地行政一元化に關する諸勅令案を審議する樞府第二回審査委員會は十二日午前十時から樞府事務所に開催、前回に引續き一般論につき質疑を續行、二上、小畑、竹越、池田各委員の質疑に對し政府側の答辯あつて午後四時卅分散會した

總督府辭令（十二日）

京畿道漣川郡守任命 長 德永種成

奏任官を以て待遇せらる

消息

◇小倉進平氏（東大教授）十二日〝あかつき〟で入城

◇星一氏（代議士、星製藥會社社長）十三日、〝あかつき〟で入城備屆

◇大島英吉氏（鴨江水電監事）十二日〝あかつき〟で歸城

時の錄音

第二戰線の形成難をめぐつて米英ソの對立愈よ深刻。

×

米英側からすれば最初から書下した筋書通りだ。

×

ソ聯からすれば米英の謀略に背負投げを食つた形。

×

かくて聯合陣營の歩調とみに亂れて、沒落街道を急ぐ。

×

狡猾米英兩國また治外法權撤廢など〻重慶を瞞ばす。

×

蔣政權の困窮の申譯に差し出した苦肉の一策だ。嗤ふ蔣の馬鹿さ加減よ。

×

けふ第一回日滿華興亞大會東京で開く。大東亞戰下大いに意義あり。

×

三國相提攜して、興亞建設へ總進軍。總覇への烽火だ。

出火御詫び

去月二十四日夜弊社京城支店倉庫出火仕候節は御當局並に市民各位多大の御救援を忝うし是に難有厚く御禮奉申上候殊に尊き殉職者の御靈に對し奉りては何とも申譯無之是時局下貴重なる資材を燒失仕候段洵に慙汗に不堪深く恐縮在罷候尚又御取調の結果本出火は弊支店倉庫係員等の心得違の放火と判明仕り弊社としては監督不行屆何とも御詫の申上様も無之其責任を痛感致居候從而近隣各位特に類燒せられたる家主都筑康二殿に對し甚大なる御迷惑を相懸け候段誠に申譯無之茲に謹んで御詫申上げ併せて出火の責任を明かに致度存候につき何卒御諒承仰度奉希上候

昭和十七年十月十三日

滿蒙毛織株式會社

對面に胸躍らせて
朝鮮部隊けふ帝都へ

【東京電話】晴れの合祀參列に胸躍らせつゝ靖國の遺族たちは帝都目指して續々上京各宿泊所に落ちつき晴れの盛儀を待ちわびてゐるが十四日の招魂式を明日に控へた十三日も愛知縣、樺太、朝鮮など遠隔の各遺族たちが早朝帝都へ到着した、まづ午前五時秋冷の東京驛頭へ愛知縣の先發として一千餘名の遺族が到着、つゞいて五時五十一分上野驛へ青森縣と樺太の一部遺族が長途の旅行にもめげず元氣な姿で着京すればこれも山越え海越え上京の朝鮮の遺族が六時五十五分東京驛へ到着、始めてみる帝都に驚きの眼をみはる半島同胞の老人達が出迎への祭典委員や家族の手厚いもてなしに恐縮しつゝそれぞれの旅館へ向つた【寫眞＝東京驛についた朝鮮部隊】

引率者香川氏談

【東京電話】遺族朝鮮部隊の引率者香月貞雄氏談　朝鮮出發以來在鄕軍人、大日本婦人會や青年團等の方々が汽車汽船の乘降の際面倒を見てくれましたのは感謝に堪へません特に鐵道當局では十分の思ひものが出ると寢臺を用意し手厚い看護までしてくれましたので長途の旅ながら一人の落伍者もなく元氣で上京できまして、こんな嬉しいことはありません、これから靖國神社に參拜して入京の挨拶を致します、又遺族一同も大祭を前に感激の喜びに溢れてゐます

山田大祭委員長遺族を犒ふ

【東京電話】靖國神社臨時大祭委員長山田乙三大將は十三日午前九時五十五分東京驛着の大阪府の遺族七百餘名を乘せた遺族列車をプラットホームに出迎へた、場內擴聲器の『大祭委員長山田大將が皆さまをお出迎へにお出でになつてゐます』といふ放送に大將の姿に氣づいた遺族たちは慌てゝ徹禮する、曲つた腰をさらにかがめてお辭儀する老婆や醫手の禮をする老勇士に一々丁寧に會釋しながら人波をかき分けるやうにして視察する大將は、傍らの一老人の肩を叩いて『どうです、昨夜はよく眠られましたか』ときく、問はれた老人は山西に散華した平治郎伍長の父船木清藏さん(六〇)(大阪市)で『いやどうもよく眠られませんで』と苦笑した目をしよぼつかせる『別に病人は出來ませんでしたか』『へえ病氣の方はなかつたやうです』『お大事になさい』と優しく慰めた大將は、さらに中央線のホームで遺族が無事省線電車に乘換へるところまで見屆けて靖國神社の受付狀況の視察に向つた

秋酣の京城郊外
壯絕展く攻防戰
聖旨奉戴記念 京畿道內學徒聯合演習

錬成の秋酣なるとき皇軍の赫々たる戰果を讚へ青少年學徒に賜つた聖旨を奉戴して大東亞戰下學徒の敢鬪たる士氣を昂揚するため京畿道では來る廿一、廿二の兩日に亙り京城を中心に道內の中等學校廿六校二萬五千名を參加させ、勇壯なる一大聯合野外演習を展開することになつた

この聖旨奉戴聯合野外演習は高京畿道知事が統監となり山本內務部長が副統監となつて全軍を指揮し第一次演習は二隊に分れ廿一日午前九時半を期し高陽郡昌陵川附近と富平郡素砂で戰鬪演習を展開、終つて廿二日午前隊とも行動を起して第二次演習に移り兩軍とも漸次戰鬪態勢を整へて練兵場に至りこゝに壯烈極まる遭遇戰を展開、引續き午前九時から觀兵式に移り觀兵、分列を行つて最後に聖旨奉戴式を嚴肅に擧行するが觀兵式、聖旨奉戴式には三年以下の生徒、府內青訓生全員が、參加の筈である

平田篤胤百年祭を執行

【東京電話】愛國文學の先驅者平田篤胤逝いて百年、その偉大な足跡を偲ぶため日本文學報國會では情報局後援のもとに十二日午後五時半から神田共立講堂で『平田篤胤百年祭』を開催した

平田篤胤の孫盛胤翁(神田明神宮司)を初め文學報國會、情報局關係者多數列席、場內は一般會衆に溢れ定刻國民儀禮の後祭典は狩衣、烏帽子に身を包んだ文學報國文學部幹事藤田太德郎氏ほか六名によつて執り行はれ、ついで陸軍中將渡邊金造氏の講演、大悟法利雄氏の短歌朗詠、藤田氏の講演『平田篤胤の國學』高崎正秀氏の長歌朗詠、佐佐木信綱博士の『平田翁の歌について』と題する講演、最後に『越天樂』など催馬樂の奏樂が行はれ同九時盛況裡に閉會した

第五回文展 十七日から開幕

【東京電話】第五回文展第一部日本畫の入選は十二日午後五時府美術館で發表された、本年度の鑑査法は藝術至上主義を排擊した時局に適應しい新しい基準を設けて鑑査を行つた結果入選數一百十七點そのうち新入選は十六點であつたそれだけに入選作品はいづれも眞摯な藝術的態度を示して力強いものがあり、時局下の日本畫の新しい氣魄を表現してゐるのが目立つ

かくて本年度文展の審査は第一部の發表を以て全部終了一兩日中に中に館內の陳列を終り十六日の招待日に次いでいよく十七日から大東亞戰下初の美術の祭典は上野の府美術館で開幕される

二粁以內は歩から
高女生の徒歩訓練

學生の〝足〟を覗く ─ 訓練週間二日目

百萬府民を擁する半島の首都京城の〝足の訓練〟は、半島銃後の規律生活の確立に一つの大きい規範である、その〝足の訓練〟の最も切要なのは朝の七時から九時半までのラッシュ時である、工場に、會社に、官廳に、銀行にと、流れ出る時間を切つての人々の洪水である、さてこのラッシュ時を登校する兒童、生徒、學生はどんなに〝足の訓練〟を實踐してゐるであらう

交通難や交通事故は皆さん一人一人の交通道德の勵揚と徒歩の勵行の如何にあるのです

交通訓練週間二日目の十三日、都心地帶に通學生の大部分を持つ京城第一高女の登校を覗いてみれば眞原校長が戰時下の交通道德に就ての訓示中であつた、全鮮學童生徒達が銃後の交通訓練は先づ僕達の登校から視めようと左側通行と徒歩の勵行を實行に移してから訓練も軌道に乘つた、一千名の生徒を擁する第一高女では、今春來先生が問題に立つて二粁以內は歩きませうの目標を掲げて特に許された以外の生徒は校舍を中心に京城驛或は黃金町三丁目と二粁の徒歩區間を設けて登校、下校は乘物を使はず必ず徒歩を勵行し、また通行は左側二列縱隊の隊伍を組むことを申し合せて來たが、更に本週間を利用、今迄の訓練を習慣づけることに力をそゝぎ全職員を動員して登校、下校の時間を査察する外校舍內においても左側通行を勵行させ、訓練の徹底に努力してゐる【寫眞＝隊伍を組んで登校を急ぐ女學生】

詩に賦す感激
徵兵制記念 漢詩當選者

總督府社會教育課內、朝鮮儒道聯合會では先に徵兵制實施の壯擧が發せられるや、湧きあがるその感激を漢詩にのせてこれを記念すべく全鮮儒林同士から感詠を募集、七月末締切つたところ一千餘編の多數應募を得たので、さらにこれを鑑査銓衡の結果、このほど左の如く一等に江原原州郡洪山殷植氏、二等に京城昭格町沈衡鎭氏外一名を始め三等二名、佳作十五名を出した、かくて同聯合會ではこれら優秀作品をまとめて全鮮の儒林關係者、文人に分布、徵兵制にあがる半島民の誇りと感激を永遠に記念することゝなつた

一等　江原道原州郡神林驛前　洪山殷植

新頒半島制徵兵　官鍊精神求實力
始興皇民一體成　只擔義務近嚴名
知由教養道三歲　保我東洋惟我在
見及光榮幸此生　好憑武運致昇平

二等　京城府昭格町一五八ノ一　沈衡鎭

扶桑春遍槿花發　仗義尋編行伍裏
雨露仁天一視同　滅私心盡奉公中
皇恩如此那由報　待到青年鍛鍊日
臣道無他在盡忠　二千萬衆是羆熊

二等　京城府苑西町七二番地　趙■元

齊邸兵制始　偏感同仁意
轉莽出機立　際茲有用時

英豪華船を擊沈
又も伊潜艦殊勳

【ローマ十二日同盟】イタリー軍司令部十一日發表によれば、大西洋に作戰中の伊潜水艦は英豪華船オロンセー號(二〇、〇四三トン)を雷擊してこれを擊沈、同時にネア・ヘラス號(一六、九九一トン)にも魚雷を命中せしめた

古本の公定價を改正

讀書の秋に良書をウンと讀んで貰はうといふので總督府物價調整課では今度古本の公定價を改正、十三日から實施した

改正の要點は今まで大正十三年以降發行の書は定價の七割五分となつてゐたがこれを大正十三年以降昭和六年までを定價の十割、昭和七年から十五年までを八割、昭和十六年以降は現行通り定價の七割五分となつたほか古事記などの和本の價格が新に指定されてゐる、和本のうち主なるものを擧げると古事記傳(本居宣長)が四十円、日本書紀が十五円、大日本史(弘文館)十円、里見八犬傳(馬琴)五十円、繪本水滸傳(葛飾北齋、馬琴)五十五円などがある

學生機出發を延期

【奉天電話】十二日新京より來奉〇〇飛行場に機體を休めた訪獨學生機は十三日午前六時半出發豫定のところ都合により一時延期した

訂正・十三日附朝刊『動畫、農村新年』の記事中『新年宮中吹上御苑』は『年々宮中吹上御苑』又同じく『秋祭に豐酒醸釀』中『八日の京城神宮例祭』は『十八日の京城神社例祭』にいづれも訂正いたします

志願兵訓練費寄附

天津新民會員朝鮮內視察團々長平山正雄氏外廿七名は南鮮方面視察からの歸途、十三日總督府外務課を通じて金三百円を志願兵訓練費用の一部に寄附した

物資交流の評定
日滿支荷物事務打合會

北方共榮圈における物資の円滑なる交流を圖り、大東亞戰爭完遂への兵站の役割を果さうとする『日滿支連絡荷物事務打合會』は內地側から鐵道省旅客課、同業務局、同監督局、同運輸局、東京鐵道局營業部旅客課、同貨物課をはじめ名古屋、大阪、廣島、門司等の各鐵道局、國際通運、門司稅關、日本通運等の代表者、滿洲側から滿洲國經濟部貿易局、關東州稅關、滿鐵總裁室、北支側から華北交通運輸局天津、北京、濟南、張家口、太原、開封、山海關等の鐵路局代表者、それに半島側から鐵道局運輸局貨物係高橋參事以下各局外地出張員十名、小林京城地方鐵道局長以下各驛長廿三名、釜山、仁川、新義州等の稅關團、朝鮮運送森井作業課長等と約二百名が出席して十三日午前九時から朝鮮ホテルで開催された、先づ國民儀禮の後矢田局鐵道輸部長を議長に推し討議に入つたが

手小荷物貨物共通問題▲事故賠償關係問題等

五項目に就いて意見の交換を行ひ如何にすれば日滿支三者間における輸送の敏速円滑化を期し得るかに就いて熱心な意見の交換を行つたが、名古屋鐵道局側から、朝鮮より米、豆、干魚等にして荷札附着なきために積換驛において誤送されるものが少からざるにつき荷札の附け方につき御留意を乞ふなどとの申出もあり、釜山地方鐵道局側から『省線發滿洲著移民引越荷物につき取扱上の注意事項』を提案、それ〳〵各地代表から議題を提出、日滿支間の連絡上完璧を期することを議し同四時ごろ第一日を終へ十四日も會議を續行する

株式 人氣離散 閑散

前場　先行の見透し難から仕手の離散著しいものがあり場面極めて閑散であつた、即ち短期新東百廿九円五十錢と三十錢方、新鐘九十五円九十錢と四十錢方、高周波四十九円と二十錢方それ〳〵引締めてはじまつたが、あと後援續かず引値は高周波九円四新鐘五円九新東九円三と呆け氣味であつた

後場　(小高下)小口の手詰め商內が行はれてゐるのみで場面活氣乏しく主力新東をはじめその他諸株とも保合ひ範圍の小高下を繰返した

地株では自動車部品新、川崎造船など買氣出んであつた、人氣は採算點を度外視して盲滅法に買はないところ堅實性が尊ばれ目先なほ買氣は續くであらう、主なる出來値左の如し

朝鮮石油八一、五▲同新三九、二一四一、三▲自動車部品新三一、三一三、五▲小林六〇四一一、二▲朝鮮理研三二、〇▲龍工新三三、二▲日本鋼管新三〇、〇▲チーゼル新七七、〇▲大阪造船八二、三一一、九▲朝鮮水八〇、五▲同新三六〇▲日本マグネ四九、〇▲立川飛行機新四四、二一四▲漢江水電二一、五▲東洋輕金屬四四九一五、五

實物 一般 盛
朝石、小林高し

一般大衆資金の株式を對象としての動向は日一日濃化し引續いて商內殷盛を極めた、即ち地株では朝鮮石油、小林鑛業等の地下資源株が將來性を謳はれて高値を示現、內地株は

生糸 保合

【横濱電話】環境の依然保合に閑散の市況を改めず手詰めと小口取引に概して變らずに推移し先限は十五円三十六錢と前日引値に比し一錢高であつた

株式(十三日)

現株仲値(十三日)

三國志
關平 (二)
吉川英治(作)　矢野橋村(繪)　(930)

戰場の微風は、關羽の髭をそよと撫でてゐた。

『龐德はなきか』

と一騎敵陣へ向つて、彼が呼ばはると、はるかに、月を望んで谷底から吼える虎のやうに、

『おうツ』

といふ答へが聞え、それを機に、わあツといふ喊聲、そして陣鼓銅鑼など、いちどに揚しく鳴り響いだ。渦巻く味方の物々しい鬨聲に送られて、たゞ一騎、龐德は此方へ馬を向けて來た。その姿が關羽の前にぴたと止ると、魏の陣も蜀の陣も、水をうつたやうにひそまり返つてしまつた。

まづ龐德が大音をあげた。

『われは是、天子の詔をうけ、魏王の直命を奉じて汝を征伐に來た者である。汝、わが威を恐れてか、卑劣にも、鼠子の若輩を出して、部下の非難をのがれんとするも、天道豈この期になつて、兇賊の罪をゆるすべきか。それほど命が惜しくば、馬を下つて、降人となるがいゝ』

關羽は苦笑してそれに答へた。

『西羌の鼠賊が、魏者の鎧中を借りて、人に似たる言を吐くものかな。われはたゞ今日を嘆く。いかなれば汝のごとき北邊の羽族の血を、わが年來の光刀に汚さねばならぬか――と。やよ龐德、はや無用の舌をこゝへ運ばせずや』

『なにをツ』

騎蹄の下からぱつと黄塵が揚つた。旋風のなかに龐德の鐵杖と關羽の打振る偃月刀とが閃々と光の雷を交してゐる。兩雄の呵咤ばかりでなくその馬と馬とも相噛ふ如く、喚き合ひ躍り合ひ、いつ勝敗がつくとも見えなかつた。

戰へば戰ふほど、兩雄とも精氣を加へる程なので、双方の陣營にある將士はみな酔へるが如く手に汗をにぎつてゐたが、猛戰百餘合をかぞへた頃、突然、魏の陣で金鼓を鳴らすと、それを機に、魏のはうでも引揚の鼓を叩き、龐德も關羽も、同時に矛を收めて、各々の營所へひき退いた。

これは鼠子の關平が、いかに案じ

勵き、到底、關羽に勝つことは尋常では難かしい、生命を粗末にし給ふな、と諫めた。

けれど、龐德は、

『これほどの敵に會つて、勝の決戰を避けるくらゐなら、初めから武人にならないはうがましだ。明日こそ、更にこゝろよく一戰して、いづれが勝つか斃れるか、生死を一決するから見物してゐたまへ』

と、耳にもかけなかつた。

あくる日、龐德はふたゝび、中原へ馬をのり出して、

『關羽、出でよ』

と、敵へ挑みかけた。

の英傑であらう。人のことばは、實にも、と、つく〴〵感じ入つた。死すにせよ、生きるにせよ、思へばおれは武門の果報者だ。此の世にまたとない好い敵に出會つたものだ』

于禁が陣中見舞に來て、そのはなしを

喘つてゐたが、實に、彼こそ稀代

豪でも年とつた父のこと長職になつては萬一の事もあらうかと――急に退鼓を打たせたのであつた。

關羽は、本陣へ引いて、休息をすると、諸將や關平に向つて話してゐた。

『なるほど龐德といふ者は、相當な豪傑だ。彼の武勇力量は尋常なものではない。わが相手として、決して恥かしくない男だ』

『父上。諺にも、猶は却つて虎を惧れず、とか申します。あなたが幷國の小卒を斬つたところで、御名譽にはなりません。反對にもし怪我でもあつたら漢中王の御心を傷ましめませう。まう一騎打には出ないで下さい』

關平は諫めたが、關羽は笑つてゐるのみである。彼もはや老齡に入つてゐる。

一方の龐德も、魏の味方のうちへ歸ると、口を極めて、關羽の勇を正直に稱へてゐた。

『今日までは、人がみな關羽と聞くと、怯ぢ懼れるのを、何故かと

京日特選 高段者勝拔戰
第三回(圖は前局一四引飛迄)
五段 △市川一郎
五段 ▲加藤慶次

持時間 各六時間　消費時間累計 ▲十八分 △卅二分

▲加藤氏 歩

▲3六歩3△9四歩▲9六歩△6四歩1▲6六歩1△4二銀上る1▲6八銀△7四歩▲6七銀2△4四歩19▲4六歩▲4三銀△4三銀2▲7七角△3三角上る

木村名人講評　先手六六歩は恐らく敵の意表を衝かんとした作戰と察する。對局者に自信があれば必ずしも純理に拘泥する必要はないが、いさゝか弱氣な戰法である。評者は四六歩、六五歩、四五歩と指したい。

後手四四歩はやむを得ない。敵が守勢に出ても後手からの攻勢は無理筋を免れ難い。

新刊紹介

▲綠旗(十月號)『日本的世界圖像の構造』津田剛『朝鮮農村の再編成』座談會『新半島文化の出發』『早害をのり越えて』特輯、その他(五十錢、京城、初音町二〇〇、興亞文化出版株式會社)

▲朝鮮公論(十月號)『半島府政の興貿新體制』座談會、其他(五十錢、京城、本町五ノ一六、朝鮮公論社)